

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

| | |
|---------------|---|
| (1) 公の施設の名称 | 阿波森林公園 |
| (2) 指定管理者 | 所在地 津山市阿波3108-4 名称 阿波養魚組合 代表者 組合長 小椋 章光 |
| (3) 公の施設の所管部署 | 産業経済部 森林課 |
| (4) 指定期間 | 平成26年4月1日～平成31年3月31日 |
| (5) 評価対象期間 | 平成26年4月1日～平成27年3月31日 |

2 施設の利用状況

| | |
|-----------|--|
| (1) 利用者数等 | テントサイト 103人 (前年度 35人) バンガロー 968人 (前年度 1,033人) 溪流茶屋 2,229人 (前年度 2,796人) 公園 10,460人 (前年度 11,580人) |
| (2) 事業の内容 | 阿波森林公園の施設等の利用許可・運営・管理 |

3 収支の状況

| | |
|----------------------|--|
| (1) 収入 (指定管理者の収入) | 総額 7,576千円 (前年度7,782千円) 施設利用料金収入 3,860千円 指定管理料 3,548千円 その他の収入 168千円 |
| (2) 支出 (指定管理者の支出) | 総額 7,513 千円 (前年度 7,647千円) 主な支出 施設使用料 84 千円 人件費 2,170千円 光熱水費 1,021千円 修繕・消耗品費等 1,471千円 委託料 2,115千円 負担金・公租公課 125千円 その他 527千円 |

4 総合評価結果

| | |
|-----------------|--|
| (1) アンケート調査等の概要 | 平成23年度から、来場した方に記入していただけるよう記入コーナーを設けている。 |
| (2) 指定管理者の自己評価 | 昨年度は前年比売上3%前後の増収となったが、今年度は前年比9%減収となった。悪天候による宿泊キャンセル、釣り客の減少等が原因と思われる。特に休日の雨が多く来場者も約1割減となった。しかし、釣り大会やつかみ取り等各種のイベントに少しずつつりピータも増加傾向にある。今後一層地域の若者を対象としたイベントの開催を充実させていきたい。 公園内の管理については、天災による枝折れ・倒木・土砂の崩壊、有害獣による被害等修繕工事の必要箇所も増えています。 |
| (3) 市の評価 | 平成26年度の施設利用者数について、悪天候の影響もあり、前年と比較して約1割(1648人)減となり、それに伴い、施設利用料金収入についても前年比約1割の減少となった。自主事業として溪流釣り大会、ふるさと祭りつかみ取り、テント村等を毎年開催しているが、さらなる集客数増加を狙ったイベントの充実や運営改善による収支の改善に取り組まれない。 |